

## 会 議 録

### 1 会議名

平成 29 年度第 1 回津有区地域協議会

### 2 協議事項（公開・非公開の別）

#### (1) 地域活動支援事業について （公開）

・採択までのスケジュール

#### (2) 自主的審議について （公開）

・津有地区町内会長協議会との意見交換のまとめ

・今年度のスケジュール

### 3 開催日時

平成 29 年 4 月 26 日（水）午後 6 時 30 分から午後 7 時 10 分まで

### 4 開催場所

津有地区公民館 1 階 中会議室

### 5 傍聴人の数

1 人

### 6 非公開の理由

なし

### 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：江平幸雄、太田政雄、小熊勇治、塩坪貞雄（副会長）、清水昇一  
服部香代子、古川昭作、保坂和彦、丸山常夫、宮越隆一、吉崎則夫（会長）  
渡部稔 （欠席 2 人）

・事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、田中主事

### 8 発言の内容（要旨）

#### 【田中主事】

・会議の開会を宣言  
・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、成立を報告

#### 【吉崎会長】

・挨拶

・会議録の確認者：宮越委員

【田中主事】

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【吉崎会長】

議題「(1) 地域活動支援事業について」の採択までのスケジュールについて事務局に説明を求める。

【田中主事】

・資料No.1により説明

【吉崎会長】

今の説明に質疑を求める。

【宮越委員】

現在の地域活動支援事業の受付状況を聞くと、10件で約610万円ということだが、まだ提案は出てくる見込みはあるのか。また、金額はどの程度か。

【田中主事】

2、3件の打診があり、補助額では合算して50万円から60万円の事業が出てくる予定になっている。

【吉崎会長】

他にあるか。

(発言なし)

なければスケジュールについては終了する。

次に「(2) 自主的審議について」の「津有区町内会長協議会との意見交換のまとめ」について、前回の協議会で皆さんから出た発言を基に作成した資料について、事務局に説明を求める。

【田中主事】

・資料No.2により説明

【吉崎会長】

今の説明に質疑を求める。

【宮越委員】

この1から4は全部関連しているため、それぞれのテーマに順番付けするのは非常に

難しい。

**【吉崎会長】**

様々な課題がある中で、どれから手を付けようかという一つの目安を定めるものである。

**【保坂委員】**

前回の話し合いで出た意見が資料1に記載されているが、今回の資料の最後にもう1回順番付けをしてくれということがあったが、委員により考え方がそれぞれ違う。なので、宮越委員が言ったように、順番付けはなかなか難しいと私も思う。

**【渡部委員】**

4つの課題があるが、南部地区の「1、少子化」の意見は「2、人口増加」につながっていくので、ほとんどが同じような課題である。「1、少子化」と「2、人口増加」をまとめて1つの課題として位置付けていった方がよいのではないかと思うので、検討いただきたい。

**【吉崎会長】**

優先順位は付けられないというご意見と、1、2は合体して整理した方がよいのではないかという意見があったが、他にあるか。

**【保坂委員】**

非常に関連していると思うし、「1、少子化」は国のレベルの問題である。ここで検討してもよいのだが、国の大まかな方向性があるのではないかとの意見もあった。

また、空き家については市でも対策があるのではないか。そうすると、行政の考えを事前に知る機会があってもよいのではないか。

**【田中主事】**

市で空き家に対しての補助制度はある。

**【保坂委員】**

大まかな市の考えがあり、それに対して私たち地域で、どのような所ならば応援して、やっていけるかという取組の方が機能的にはよいと思う。市で条例があれば、予備知識として協議会で理解した方がよいのではないかと思う。

**【山田センター長】**

空き家については、建築住宅課で危険家屋について集計しており、補助制度の一部はホームページにも掲載されている。今、事務局には細かい資料がないため、参考に

なるものがあれば後でお示ししたいと思う。空き家の件数だけでなく、移住対策についても、自治・地域振興課が所管している中山間地域振興で関連してくるものもある。皆さんのご意見も聞きながら、行政の取組を説明する機会を設けたいと思う。

**【吉崎会長】**

先日、テレビで長岡市の取組として、空き家の持ち主にアンケートを採った結果が出ており、空き家の持ち主もどのように対応したらよいのか分からないという人がいたという話を、事務局にも話をさせていただいた。そのようなものを市としても考えていただけたらということで、意見を出させていただいた。他に意見等はあるか。

(発言なし)

各委員から優先順位を付けていただいたものをまとめ、協議会としてどれを優先してやるかということを決めていきたいと思う。前回、まとめる際に町内会からあがってきた意見の中で、市で対応するものと、町内会で対応するものに分けた。町内会で対応するものについては、後日、地域協議会会長名で町内会長協議会に文書で回答したいと考えているが、それでよいか。

(「はい」の声)

以上で自主的審議のテーマ設定については終了する。

次に今年度のスケジュールについて事務局に説明を求める。

**【田中主事】**

・資料No.3により説明

**【吉崎会長】**

今の説明に質疑を求める。

**【服部委員】**

自主的審議の研修について、今までは諏訪など2区合同でやったが、昨年度は外での研修をしていない。今年度は3区合同で研修会をするのか。

**【山田センター長】**

昨年度は、雄志中学校のワークショップの後に3区合同で意見交換を行ったが、非常に評判が良かったので、今年度も同じ内容で示させていただいた。地域課題の洗い出しの中で、参考にしたい視察先や、呼んでみたい講師がいたら、ご意向に沿うかたちで研修内容を組み立てることが可能なので、ご承知おきいただきたい。

**【吉崎会長】**

他にあるか。

(発言なし)

今後のスケジュールについては終了する。

その他について、事務局に説明を求める。

**【田中主事】**

- ・ 次回の協議会：5月24日（水）午後6時から 津有地区公民館

**【服部委員】**

昨日、県立武道館の説明会があった。そのときに、地権者や町内会長が参加しており、津有区の町内会長の近くにいたのだが、帰りに話されたことがある。それは、自分たちが地権者であって、あの土地を建設予定地にするためにはとても苦労したそう。だが、どの住所のどこに建てるのか、一言の説明もないのはおかしいという話だ。植木市長のときからの経過をずっと話されていたので、いろいろな複雑なことがあったのだと思う。わだかまりがあるまま進めると、武道館の設立後もしこりが残ったままになるのではないか。

今日この場で話すことではないかもしれないが、気になったので、今後、進捗状況の報告のときには、一言上手くまとまるように話をしていただけたらと思う。

**【野口係長】**

ご意見は、体育課に伝えておきたい。

**【吉崎会長】**

貴重なご意見に感謝する。

- ・ 会議の閉会を宣言

**【塩坪副会長】**

- ・ 閉会の挨拶

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-5111（内線 1449、1547）

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。